



シリーズ③ 里山の四季の魅力と癒しを求めて

里山は、四季の変化をはっきりと感ぜられる場所として、多くの方に親しまれています。木々が織りなす景色は、春の芽吹きからの新緑、夏の万緑、秋の紅葉、冬の雪化粧と1年間を通してその姿を大きく変化させます。人はそれに癒



しを求めて里山へと足を運び、ハイキングやウォーキング、サイクリングなどで風景を楽しみながら自然との触れ合いを満喫しています。

春の代表的な風物詩といえば、「桜」です。雪入山や浅間山周辺には、約3,000本ものヤマザクラが群生しています。人の手がまったく加えられていない自然のままの美しさから、茨城の自然百選の1つにも選ばれています。ヤマザクラの絶好の見ごろは、4月上旬から中旬までの数日間限定されます。山の麓から遠目に見るのも、大木の間近で見ると、それぞれの良さが印象的です。特に、散る花びらの様子のはかなさは、何ともいえない情緒的なものです。



日を追うごとに暖かくなり、春の訪れを感じられるようになりました。この時期ならではの選りすぐりとして、新たにヤマザクラのお花見を加えてみてはいかがでしょうか。

固 観光課(霞ヶ浦庁舎)

かすみがうにゃ活動日記 水族館を見学

2月15日、「かすみがうら市水族館」に行って来たよ!

『日本で2番目に大きい霞ヶ浦』のほとりにある、三角屋根がトレードマークの建物。ここは、『日本で2番目に小さい水族館』といわれているよ。「湖畔の学び舎」がコンセプトのこの水族館は、霞ヶ浦水系に暮らす生き物や自然について学びながら、魚たちを鑑賞することができるよ。

水族館の中をケヅメリクガメがお散歩していたよ。とても大きくて、意外と歩くのが早くてびっくり! 日曜日には、オオサンショウウオの餌やりを見ながらの特別解説が行われているよ。そのほかの魚たちも飼育員さんが解説してくれるから、気になるお魚がいたら聞いてみよう! この日は休館日で飼育員さんたちが水槽をお掃除していたよ。きれいなおうちになって、お魚さんたちも気持ち良さそうだったよ。

～思い出フォト～



うにゃ
ホーム
ページ



人口と世帯数 令和3年3月1日現在

人口数 (-84) 男性数 (-54) 女性数 (-30)
41,048人 20,895人 20,153人

世帯数 (-17) ※ () 前月比
17,582世帯 【住民基本台帳人口】

無料アプリで 10言語対応! 音声読み上げ対応! いつでもどこでも
「広報かすみがうら」デジタルブック



スマホやタブレットで!
見て楽しむ! 耳で楽しむ!
多言語で楽しむ!



↑ 詳細 ↑

対応言語: 日本語、英語、中国繁体語、中国簡体語、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語

広報
かすみがうら
No.192

発行日/令和3年3月20日 発行/かすみがうら市 編集/情報広報課(霞ヶ浦庁舎)

〒315-8512 茨城県かすみがうら市上土田461

☎ 0299-59-2111 / 029-897-1111 FAX.029-897-1478

ホームページアドレス / <https://www.city.kasumigaura.lg.jp>

E-mail / info@city.kasumigaura.lg.jp



かすみがうら市
ホームページ



環境にやさしい
植物油インキ使用



ユニバーサル
デザインフォント